

2017

旭市10大ニュース

1位 旭市長選挙 — 明智市政3期目がスタート —

2位 映画「打ち上げ花火、下から見るか？横から見るか？」全国公開
— 旭市はこのアニメ映画を応援しています —

3位 新庁舎建設の基本計画を策定 — 新しい時代のまちづくりの拠点として —

4位 千葉県消防操法大会で市消防団第2中隊第6分団第3部（鎌数小川・谷町場地区）が優秀賞
— 41年ぶりの快挙 —

5位 千葉県東部五市体育大会 — 地元開催で36年ぶりに悲願の総合優勝 —

6位 ゆるキャラ®グランプリ2017 — あさぴー全国で43位に —

7位 渡邊孝孔さん（飯岡小・5年）が全国で優勝 — 全日本サーフィン選手権大会2017キッズクラス —

8位 落語家桂竹千代さんが旭市観光大使に — 落語で旭をPR —

9位 旭市議会議員一般選挙 — 定数が20人になって初の選挙 —

10位 旭市公式インスタグラムページを開設 — 「#あったか旭」で旭の魅力を世界に発信 —



1位／初登庁で花束を受け取る明智市長



3位／新庁舎のイメージ



4位／快挙を成し遂げた消防団員

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け 旭市がホストタウンに

市はドイツ連邦共和国を交流相手国として、平成29年12月に東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンに登録されました。

市のこれまでの経緯

千葉県とドイツのデュッセルドルフ市は、スポーツによる交流を県内各地で行い、市では平成21年からデュッセルドルフ市の子どもたちと、卓球による交流を深めてきました。この交流をきっかけに市をPRし「ドイツ卓球チームが事前合宿を実施する場合は旭で行う」という約束を取り付けました。

ホストタウンとしての今後の活動

ドイツ卓球チームの事前合宿の受け入れや歓迎式典、オリンピック出場経験者による講演会や指導会などを開催します。



ドイツの子どもたちとの交流事業

ホストタウンとは

大会を機に世界中から多くの選手や観客が日本に訪れます。大会終了後も、大会参加国や地域とさまざまな交流をしてくことを目的にした国の制度です。

問い合わせ先

体育振興課体育振興班 ☎64-1132